

恵を育む“しまねの豊かな川づくり”推進事業 ふるさとの川ふれあい事業

清川智之・内田 浩・山根恭道・向井哲也・中村幹雄

内水面漁業の振興を図るためには魚等の生物に良好な生息環境を確保することが大前提である。これまでも当场では、水辺の教室等を通して、“豊かな川を守ること”の重要性について普及、啓蒙を行ってきたが、平成7年度からは漁業者のみならず、子どもたちや一般住民が川を通してふれ合い、河川環境保全の重要性について認識する契機としてもらうため、事業として実施している。

今年度は本事業で行ったもののほか、別表に示した日時、場所、人数で“水辺の教室”（講師として参加）を行った。

事業の概要

1. 実施日時

平成8年7月26日（金）11：00～15：00

2. 実施場所

周布川水系・ときわ会館

3. 参加者数

小学生約100名、一般等200名程度

4. 水産試験場三刀屋内水面分場で担当した主な内容

- ・パネル展示・・・周布川の自然ほか。
- ・水辺の教室・・・稚魚（アユ、モクズガニ、ウナギ）の放流、魚や水生昆虫にちなんだおはなし、水辺の観察会、アユのつかみどり等。
- ・投網教室・・・投網の打ち方指導。

5. 本事業以外で行った“水辺の教室”開催状況

実施日時	実施場所	参加者数	対象者	実施主体
96. 7. 14	八雲村（意宇川）	約120名	小学生とその父兄	八雲村公民館
96. 7. 20	宍道湖	約30名	小学生とその父兄	玉湯町玉作資料館
96. 8. 4	佐田町（神戸川）	約50名	小学生とその父兄	佐田町公民館
96. 8. 6	三刀屋町（三刀屋川）	約40名	小学生とその父兄	三刀屋町
96. 8. 9	三刀屋町（三刀屋川）	約15名	教職員等	掛合町教育委員会
96. 8. 18	三刀屋町（三刀屋川）	約80名	小学生とその父兄	出雲市青年会議所
96. 8. 26	松江市	約100名	小学生とその父兄	県民課
96. 8. 27	出雲市	約100名	小学生とその父兄	県民課